

SPBS 統計を Windows XP でご利用の方へ

SPBS 統計パッケージは、NEC PC-9800 シリーズの MS-DOS 版として開発したものを Windows 95/98/Me/NT4/2000/XP システム上で動くように変更し、かつ最新の統計学の流れに沿うように改良を加えたものです。しかしながら、Windows の開発過程において画面の構成等が少しずつ変化してきました。特に、Windows XP になって以来、従来の SPBS 統計パッケージの画面下の一部が欠けるとの利用者の苦情に頭を痛めてきました。この度、Windows XP 機を自ら購入し、初めて解消方法が判りましたので、ご連絡した次第です。

Windows XP をご利用の方は「画面のプロパティ」の「デザイン」（下図）を選択し、「ウィンドウとボタン」を「Windows クラシックスタイル」に変更すると、SPBS 統計パッケージ画面の下の一部が欠ける不都合を回避することができます。この画面は、旧来の Windows 95/98/Me/NT4/2000 と同じスタイルであり、SPBS 統計パッケージの画面の最下部が欠けることはありません。一度お試しの上、利用者の好き嫌いでいずれを選択するかご判断下さい。

